

F SPORT PARTS (TRD)

MS153-76001

スポーツマフラー

'10.04 ~新規制対応商品 取付取扱要領書

この度は F SPORT PARTS(TRD)スポーツマフラーをお買い上げ頂きありがとうございます。
開封時に必ず構成部品があること、製品に傷、凹み等が無い事をご確認下さい。車両取付後のクレームに対しては
応じられませんので、必ず確認を実施して下さい。本書には上記品の取付要領と取扱について記載してあります。
取付け前に必ずお読み頂き、正しい取付、取扱を実施して下さい。なお本書は必ずお客様にお渡し下さい。

★ 本商品は未登録車への取付は出来ません、取付は車両登録後に行ってください。

■品番・適合

品番	適合車種	型式	エンジン	年式	備考
MS153-76001	CT200h F SPORT	ZWA10	2ZR-FXE	'13.12 ~	*1 *2

*1 純正ガスケット(品番 17451-23042)は同梱されておりません、別途ご手配願います。

*2 別売のリヤディフューザー(MS313-76001)との同時装着が必須となります。

(同時装着の際は、リヤディフューザーを先にお取付け下さい)

■構成部品

	部品名	数量	備考
①	センターパイプ A s s y	1	
②	メインマフラー A s s y	1	
③	リングガスケット	1	①×②の締結部に使用。
④	フランジボルト	2	①×②用
⑤	フランジナット	2	①×②用
⑥	取付取扱要領書(本書)	1	本書は大切に保管して下さい。

■取付上の注意

- (1) 本商品は「道路運送車両法の保安基準」を満足していますので、一般公道でも安心してご使用頂ける保安基準適合マフラーです。但し、マフラー以外の改造を行っている場合、または使用状況等によってはその限りではない場合もありますのでご了承下さい。
F Sports Parts(TRD) サスペンション、エアロパーツとの同時装着は問題ありません。
他社製品のサスペンション等を取付ける場合は下記警告1・2を遵守の場合は問題ございません。
- (2) 保安基準適合の為、取付は純正と同様、触媒やシールド等を取外さず必ず上記適合車種に取付けて下さい。

- ⚠ 警告 (1) 車高を下げた改造を伴う場合、**最低地上高90mm(注1)**を確保して下さい。
(注1: 車両のホイールベース、オーバーハングの値によって変わる場合があります)
- ⚠ 警告 (2) 車高調整タイプのサスペンションキットを装着した車両で一般公道を走行する場合は、必ず現車にて**最低地上高90mm**の確保を行って下さい。
- ⚠ 警告 (3) 本商品の分解・加工は絶対しないで下さい。破損や事故の原因となる場合があります。
- ⚠ 警告 (4) 本品を適合車種以外には絶対に使用しないで下さい。破損や故障の原因となる場合があります。
- ⚠ 注意 (1) 本商品の取付ならびに交換作業は必ずレクサス販売店で作業を行って下さい。
- ⚠ 注意 (2) 交換の際は、必ず該当車両の修理書(トヨタ自動車(株)発行)に従い、本書の注意事項を守って作業を行って下さい。
- ⚠ 注意 (3) 交換の際は、エンジンを停止して冷却を確認してから行って下さい。火傷や事故の原因となる場合があります。
- ⚠ 注意 (5) マフラーサポート取付けの際、取外し時に使用した潤滑剤が付着したままで取付けるとマフラー出口位置が変化する場合があります。完全に脱脂したサポートをご使用下さい。
- ⚠ 注意 (4) 取付後は換気の良いところで排気漏れや干渉がないか必ず確認して下さい。正しく装着されていないと保安基準に適合することが出来ません。

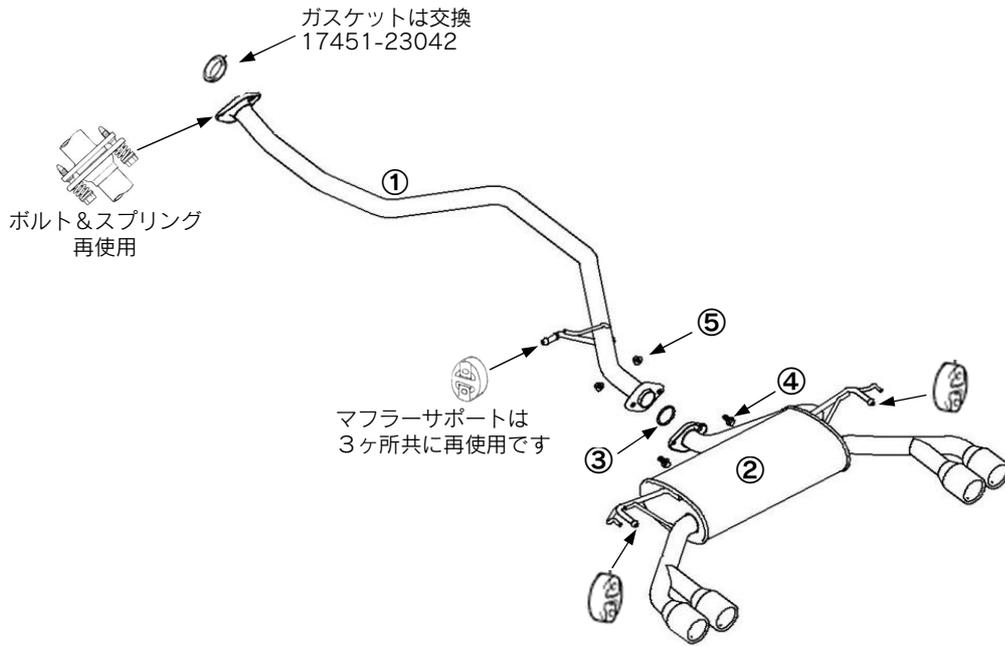
Racing Development



トヨタ テクノクラブ株式会社・TRD

〒222-0002 横浜市港北区師岡町800 TEL (045) 540-2121 FAX (045) 540-2122

構成図



仕様

エキゾーストパイプ：パイプ部 Fr側φ42.5、Rr側φ42.5
 出口テール：φ70.0 デュアルテール

取付要領 (最下段に記載の注意事項を確認後、作業を始めて下さい)

(1) 純正のテールパイプを修理書(トヨタ自動車(株)発行)に従って取外す。

△注意：車両センターパイプと純正テールパイプ部の締結ボルト&スプリング、マフラーサポートは再使用します。

(2) 構成品①のセンターパイプ A s s y を車両のセンターパイプに純正ガスケットを使用して取付け、マフラーサポートを掛ける。

△注意：車両側パイプとの締結は**仮締め**として下さい。

(3) 構成品③④⑤を使用して②のメインマフラーを取付け、マフラーサポートを左右共に掛ける。

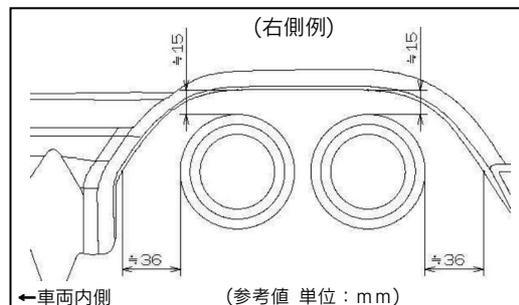
△注意：メインマフラーフランジ側からボルトを入れ、センターパイプ側をナットで留めます。この部分の締結は**仮締め**として下さい。

(4) ②メインマフラー左右の出口位置(リヤディフューザーと干渉せず、開口部のほぼ中央の事 *下図参照)を確認しながら、①センターパイプとの締結ボルト・ナットを43N・mで**本締め**けをする。同様にメインマフラーの出口位置を確認しながら①と車両センターパイプとの締結部を29N・mで**本締め**けして、取付け終了。

(5) 取付け後、メインマフラーを軽く左右に揺すり、他部に干渉しない事を確認する。

(6) 走行する前にアイドル状態で15分程の慣らし運転を行い熱入れて油分を飛ばした後、5Km程度の通常走行を実施し各部のボルトに緩み、マフラー後端位置に変化がないかを確認する。

リヤディフューザー
形状及びマフラーの
テール位置参考寸法



(マフラー取付時の注意事項)

純正マフラー取外しの際に使用した潤滑剤がマフラーサポートやフックに付着していると、走行時にマフラーのテール位置が変化したり、横方向の強い力が加わった際、マフラー後端とリヤディフューザーが干渉する可能性があります。マフラーサポート取付時、サポートやフックに潤滑剤を使用する事はお止め下さい。取外時に潤滑剤を使用した際は、マフラーサポートとフックを完全に脱脂した後に取付けてください。

Racing Development



トヨタ テクノクラブ株式会社・TRD

〒222-0002 横浜市港北区師岡町800 TEL (045) 540-2121 FAX (045) 540-2122

■取扱上の注意（ご使用になるお客様へ）

- △警告（1）車高を下げた改造を伴う場合、**最低地上高90mm（注1）**を確保して下さい。
（注1：車両のホイールベース、オーバーハングの値によって変わる場合があります）
- △警告（2）車高調整タイプのサスペンションキットを装着した車両で一般公道を走行する場合は、必ず現車にて**最低地上高90mm**の確保を行って下さい。
- △注意（1）取付直後の走行時、異臭の発生がありますが異常ではありません。いつまでも消えない時はレクサス販売店にて点検を受けて下さい。そのまま走行を続けると破損や事故の原因となる場合があります。
- △注意（2）本商品を取付ますとエンジン回転のフィーリングに変化が生じます。車両に慣れるまではエンジン回転に十分注意して走行して下さい。事故の原因となる場合があります。
- △注意（3）走行後、枯れ草や紙屑等、燃えやすい物の近くに駐停車しないで下さい。火災や事故の原因となる場合があります。
- △注意（4）運転中に不具合（異音、振動等）が発生した場合、直ちに車を安全な場所に停車させ、取付けたレクサス販売店に連絡を取り、点検を行って下さい。そのまま走行を続けると破損や事故の原因となる場合があります。
- △注意（5）マフラーに凍結防止剤（塩化カルシウム等）が付着した場合は速やかに流水洗浄して下さい。付着したままで御使用になられますと、マフラーの変色および錆の原因となります。
- △注意（6）テール部分は冷熱の繰返しにより、多少、色味が変化する場合がありますが異常ではありません。
- △注意（7）走行直後のマフラーは非常に高温となっております。その為、触れると火傷の恐れがあります。荷物の出し入れやお子様の接近等、十分に注意して下さい。